

えが お



大生院小学校だより

2月号
令和8年2月2日発行

もうすぐ立春なのですが、まだまだ寒い日が続きます。そんな中でも、うずいっ子は、学習に運動に一生懸命取り組んでいます。とはいえ、今年度も残すところあと2か月となりました。いい締めくりと来年度へ向けた心構えができるように、支援していきたいと思います。今後とも、本校の教育活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

参観日



1月30日の参観日では、どのクラスも、友達同士はもちろん、先生とも信頼関係が生まれ、ほのぼのと温かい雰囲気で行われました。話を聞く姿勢、発表する声、態度などなど、学習習慣もきちんと身に付いてきました。お家の人に見てもらい、少し緊張気味でしたが、先生の話や指示をしっかりと聞いて最後まで頑張っていました。友だちと学習する中で、知識や技能、考える力だけでなく、気遣い、主張すること、譲ることなど目に見えない力も育ってきています。自己実現を目指し、まわりの人とともに社会を支える素敵な大人になるよう支援、指導をしていきたいと思っています。



学校保健委員会



参観日後の学校保健委員会では、西条保健所、市保健センター等から講師をお招きし「高血圧予防対策、愛顔のハート、学び体験」を実施しました。「愛媛県が心不全の致死率全国1位」という衝撃的な事実を知り、子どもたちは、驚きと関心がアップ！心臓、血管、減塩、禁煙などについて、実演道具や器具、タブレット端末アプリなどを使って学びました。「大人になってから」ではなく、今から、健康的な生活習慣を身に付ける大切さを子どもたちはひしひしと感じているようでもありました。



認知症サポーター講座



地域包括支援センターからの要請で派遣された各施設の方々が来校され、5年生を対象に「認知症サポーター養成講座」が行われました。児童は、お話を聞いたり動画を見たりしながら、お年寄りの方々とどう接していくことが大切か、一生懸命考えていました。

昨今、高齢化が急速に進み、社会の中でも様々な課題がささやかれています。身近なおじいちゃん、おばあちゃんをこれからも大事にしてほしいと思います。



☆お知らせ

- 新居浜こども美術展 2月11日(水)~23日(月)まで、あかがねミュージアムにて開催【休館 2/16(月)】
- 新居浜市では、令和8年度より、学校と保護者間の連絡ツールとして「totoru」アプリを導入します。保護者の皆様には、2月中にスマートフォン等へのアプリのインストールとアカウント登録をお願いすることになります。詳しくは、後日児童が持ち帰る文書をご覧ください。ご協力をよろしくお願いいたします。